

## 町有土地境界確定申請書

令和 年 月 日

京丹波町長 様

申請者 住 所

又は

受任者 氏 名

連絡先 電話

担当

私所有の土地と町有土地の境界が不明のため、確定されるよう関係書類を添えて申請します。

町有土地の所在	船井郡京丹波町 地先
町有土地の種類	道路敷 水路敷 泥揚敷 その他 ( )
申請の目的	分筆 地積更正 用途廃止 占用許可 建築確認 農地転用 その他 ( )
添付する 関係書類	1 印鑑証明書 (申請者に係るもの) 2 委任状 3 付近見取図 4 隣接所有者の調書 (確定を要する町有土地に隣接する土地に係るもの) 5 公図の写し 6 実測平面図 (図面は白焼きで作成添付してください) 7 登記事項証明書 (確定を要する町有土地(道路敷・水路敷)に隣接する土地に係るもの) 8 その他資料 (確定に必要と思われる資料:地積測量図・和紙公図・閉鎖登記簿の写し等)

※申請書の作成については、裏面をお読みください。

- 事前に公図、旧公図等を十分に調査し、現行の町有土地(旧国土交通省（建設省）所管の法定外財産又は町道・河川であることを確認の上、申請してください。
- 申請書には、申請地所有者の実印を押印し、**印鑑証明書**(3ヶ月以内)を添付してください。
- 申請地所有者が代理人を指定するときは、「**委任状**」を添付し、委任状に実印を押印してください。  
代理人が申請される場合、申請代理人が申請される場合、申請人欄には、申請地所有者の住所・氏名を記載し（押印不要）、代理人欄には代理人の住所・資格番号等・氏名を記載し、職印等を押印してください。また、担当者氏名・連絡先を記載してください。
- 申請地の登記名義人が死亡し、相続登記の手続がなされていない場合は、相続関係を示す説明図を作成し、作成者氏名を記入し押印してください。
- 付近見取図**は、住宅地図、国土基本図・都市計画基本図等によることとし、申請箇所を**朱色**で表示してください。
- 隣接所有者調書**は、申請地、隣接地及び申請地に接する町有土地あるいは町道敷地にかかるもの。登記所の発行する登記事項要約書で代用できます。ただし、隣接地が地図等の写し等で確認が困難な場合は土地沿革調書も必要です。
- 公図の写し**は、法務局備付けの地図によること。道路、水路等は、旧公図も閲覧して、必ずそのとおりに着色し、申請箇所を**朱色**で表示してください。
- 公図は、境界確定の協議に必要な資料ですから、正確かつ広範囲（A3以上）に謄写し、各筆所有者名、縮尺（表示されているもののみ）、方位、法務局名、調査年月日及び調査者氏名を記入してください。  
申請地が複数の町界に接する場合は、関係地の公図を添付し、**合成公図**を作成してください。  
合成公図作成の際ももととなった公図の写しを添付してください。  
登記情報提供サービスで取得した地図情報（地図又は地図に準ずる図面）は、調査者の記名押印又は照会番号及び発行年月日が記載されたものが必要です。
- 実測平面図**は、原則として公共座標系の基準点をもとに作成し、現地の形状が明確に把握できるよう周辺部も含め道路、水路、境界標識、掘、家屋等の地形地物を明記してください。（縮尺は、**原則1:250**で作成し、方位、土地の地番、所在地を記入のこと）なお、図面の大きさは、**原則としてA2**（確定範囲に応じて可変）とし、実測年月日、測量者の氏名を記入し、押印してください。
- 申請地の**登記事項証明書**は原本1部が必要です。申請地を除く隣接地等については、法務局の発行する登記要約書や登記情報提供サービスによる照会番号及び発行年月日記載の登記情報は登記事項証明書に代えることができます。  
ただし、照会番号及び発行年月日の記載ない登記情報の印刷は不可です。  
申請地が数回にわたって分合筆されている土地で、登記事項証明書等で確認が困難な場合は土地沿革調書又は閉鎖土地登記簿謄本等を添付してください。
- 対象地の登記名義人が死亡し、相続登記の手続がなされていない場合は、相続関係を示す説明図を作成し、作成者氏名を記入し押印してください。
- その他の資料**として申請地及び近隣にある地積測量図や旧来の和紙公図のほか、申請地が数回にわたって分合筆されている土地で、登記事項証明書等で確認が困難な場合は、土地沿革調書又は閉鎖土地登記簿謄本等を添付してください。  
申請地の変遷や過去の状況を知るために「和紙公図」あわせて関連があると思われる近隣の地積測量図等境界確定の指針となる資料は原則として添付してください。

<input type="checkbox"/> その他注意事項	<ul style="list-style-type: none"><li>・全部事項証明書等に記載の土地所有者の住所が現住所と異なるときは、住所の沿革が確認できる公的証明書等の資料（住民票、戸籍の附票、住居表示変更証明、商業登記簿謄本等）を添付してください。</li><li>・添付していただいた公的証明書が「明示申請書受理後から明示書交付前までに」で記載内容に変更がある場合（申請地所有者に変更がある等）は申請取り下げとなります。</li></ul>
----------------------------------	---

## 委任状

京丹波町長

様

私は、  
\_\_\_\_\_を代理人と定め下記の権限を委任します。

記

- 1 町有土地と私所有の土地の境界確定申請書を提出すること、又は取下げること。
- 2 上記境界確定申請に伴う現地協議に立会して協議に応じること。
- 3 証明書発行申請を行い、これを受領すること。

令和 年 月 日

申請地所有者 住 所

氏 名

実印

## 第2号様式（第4条関係）

・所有者の登記簿上の住所と現住所が異なる場合は、その下欄に現住所も記入してください。

- ・「登記簿記事欄」には、分合筆経過を記入してください。

## 同 意 書

京丹波町長 畠中 源一 様

私所有の下記土地と町有土地との境界については、別紙図面のとおり異議なく同意します。

土地の所在	現住所	立会年月日	電話番号
	氏名	印	
		令和 年 月 日	
		印 令和 年 月 日	
		令和 年 月 日	
		印 令和 年 月 日	
		令和 年 月 日	
		印 令和 年 月 日	
		令和 年 月 日	
		印 令和 年 月 日	
		令和 年 月 日	
		印 令和 年 月 日	
		令和 年 月 日	
		印 令和 年 月 日	
		令和 年 月 日	
		印 令和 年 月 日	

### 記入上の注意

- (1) 必ず自筆で署名してください。
- (2) 本書と図面に割印してください。
- (3) 申請者は実印で押印してください。
- (4) 図面は青焼又は白焼で作成添付してください。